



学校だより

がおまがおか

～全ては、子どもたちの笑顔のために！～

町田市立小山ヶ丘小学校

校長 大川 優

2025（令和7）年

8月29日 発行

第280号

〒194-0215 町田市小山ヶ丘五丁目37番 電話 042-770-6251 FAX 042-770-6258

「 One voice 」

校長 大川 優

8月6日、広島では被爆80年の節目となる平和記念式典が開催されました。その中の市内6年生2人の子ども代表による「平和への誓い」スピーチに心を打たれました。特に、「One voice たとえ一つの声でも、学んだ事実思いを込めて伝えれば、変化をもたらすことができるはずです。」という一節が印象的でした。どんなに小さな声でも、平和を願う一人一人の思いがあれば、世界を変える力になるというメッセージが強く伝わってきました。また、広島県知事は「力ではなく、対話と知恵によって平和を築くことが大切」だと訴えられていました。これらの言葉は、私たち一人一人が平和を実現するにはどう行動すべきかを深く考える契機になると感じました。平和とは特別なことではなく、日々の暮らしの中で、他者を思いやり、違いを受け入れ、対話を重ねていくことから始まるはずです。だからこそ、平和について学ぶことが大切であると考えます。私は、戦争を知らない世代が増える中、過去を学び、感じ、考え、自分なりの思いをもち、行動できる力を育むことが、子どもたちの未来を守ることに繋がると信じています。

「平和」という言葉を、世界のことや戦争・紛争のことではなく、小山ヶ丘小や各学級に当てはめて考えてみます。スピーチにあった「平和について関心をもつこと」「多様性を認め、相手のことを理解しようとする」「相手の考えに寄り添い、思いやりの心で話し合うこと」「周りの人たちのために、ほんの少し行動すること」これらは、どれも「がおかの平和」をつくる力にもなり得ます。そして、これらはまさに、子どもたちが向き合っている日常の問題「いじめ」をなくすために必要な力ともいえます。「いじめ」は子どもたちの人権を蔑ろにし、相手の心を傷つけるものであり、「がおかの平和」を妨げ、脅かすものです。がおかには、がおかっ子全員の「笑顔」があふれていなければなりません。そのために、本校では「小山ヶ丘小学校 学校いじめ防止基本方針」（本校HPに掲載）に基づき、いじめの未然防止、早期発見、早期対応、迅速な解消に全力で取り組んでおります。

今後も、子どもたち一人一人が、「自分の『One voice(一つの声)』には価値がある、力がある。」と信じ、「嫌なことに声をあげる勇気」をもって、安心して毎日が過ごせるように、教職員一同、「がおかの平和」に尽力してまいります。皆様のご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

サマースクール

担当 井上

今年度も小山ヶ丘小学校を会場としてサマースクールを実施いたしました。

7月22日（火）～25日（金）までの4日間で400名以上の子どもたちが参加しました。子どもたちにとって夏休みの素敵な思い出の一つになったのであれば、教職員一同うれしく思います。今年も地域・保護者の皆様には、講座開設や子どもたちの見守りにご協力いただきありがとうございました。

右の写真は「極真空手教室」の講座の写真です。講師の先生の指導を受け、「突き」について実践している場面です。どの子も真剣に取り組んでおり、充実した時間になりました。

